



鴨居中だより

郵便番号 239-0813 横須賀市鴨居 3-2-2
 Tel (046) 841-0442 Fax (046) 841-0556
 E-mail : admini@kamoi-j.yknet.ed.jp

【令和5年度 学校教育目標】
自分をみがき 自分を生かす
【自立】【共生】【貢献】
発行者 校長 星野洋司



『やはり3年生のパワーには “わくわく”させられました。』

10月24日(火)に、「令和5年度 鴨居中学校体育祭」が開催されました。今年度の生徒会(体育祭)スローガン『(か)可能性は無限大』『(も)目標に向かって』『(い)挑み続ける生徒会』を原点として、体育祭に向けての「全校レク大会」の企画等、新たなことに挑戦しながら取り組んで来ました。

その「挑み続ける強い思い」が伝わり、当日はもちろんですが体育祭期間中も天候に恵まれ(日程変更もなく)、しっかり取り組むことができました。私にとって、初めてとなる鴨居中体育祭のため、正直「どのような雰囲気で」「どのように動くのか」と、初めは様子を見ていましたが、カラー練習が始まると3年生の団員が中心となり声を出し、全体をコントロールしていました。特にA・

B棟間の応援練習では、「的確で丁寧な指示」の素晴らしさに驚かされました。「これは校長室で仕事をしている場合ではない！」とわくわくさせられ、カラー練習を見に行ってしまうほどでした。その中で更に驚かされたのが、団員以外の生徒のみなさんです。複雑なダンスに隊形移動も加わり、本当に大変そうでした(見ている私は、「難すぎる!」と、思わずつぶやいていました)が、「理解できるように・マスターできるように」と一生懸命に練習している姿が見られ驚かされました。そして完成に近づくにつれて団員から言葉にもギアが上がり「良くなってきたよ!」「凄い、きれいです!」「ありがとう」と、全体への「褒め言葉」がたくさん飛び交っていました。

迎えた当日私からは、『最高のコンディション』『最高のシチュエーション』『最高の仲間』と一緒に、最後には『お金では買うことができない、何かを感じたい』と話をさせてもらいました。そして競技が始まると、3年生は待ち構えていたかのように、応援(声援)のボリュームも最高に盛り上がり、その様子につられて1・2年生も一緒に応援席の最前列に立ち、体全体で最高に楽しんでいました。(4年ぶりに声出し応援ができて「これぞ体育祭」とあらためて感じました。良かったです。)



競技では、常に3年生が「気合いを入れる声かけ」をするなど、中学最後の体育祭にかける思いが伝わってきました。その中でも特に気合いの入れ方が違ったのが「綱引き」でした。各軍とも並び方や引き方などの戦術を考え練習してきた結果、力が拮抗し「綱の静止状態」が続き、見ている方が力が入ってしまうほどでした。そして、勝敗がついた瞬間のリアクションは、勝っても負けても最高の表情を見せてくれました。

また、生徒会団体種目の「つなげ!我等跳人(大縄跳び)」では、どのクラスも最後の1秒まで諦めることなく挑戦した結果、本番で最高記録を出したクラスが多くありました。最終結果は3年4組が「232回」と最高回数を跳び、全校優勝となりました。最後は3年生の意地を見せつけてくれました。



◆◆◆『**勝敗はつきましたが、それ以上に大切なものが**』◆◆◆



最終的には、競技の部では「紅軍」、デコレーションの部では「黄軍」、応援の部では「紅軍」が、優勝となりました。それぞれがベストを尽くした結果となりました。しかし、勝ち負けの結果以上に、閉会式や解団式の中で見せた、「歓喜」や「悔しさ」の涙を流している生徒の姿を見て、「各クラス・そして一人ひとりにとって、今年の体育祭は『価値あるもの』になったと確信しました。この気持ちは、「どこでも買うことができない・鴨居中の生徒しか味わうことができない貴重なもの」であり、それだけ我々を『大きく成長させてくれた、大切な時間』となりました。生徒のみなさんの力に感謝しかありません。『本当にありがとうございました』そして、これからも更なる『わくわく』をお願いします。<PS：活躍の一場面を紹介します。>



令和5年10月31日 発行

第 14 号